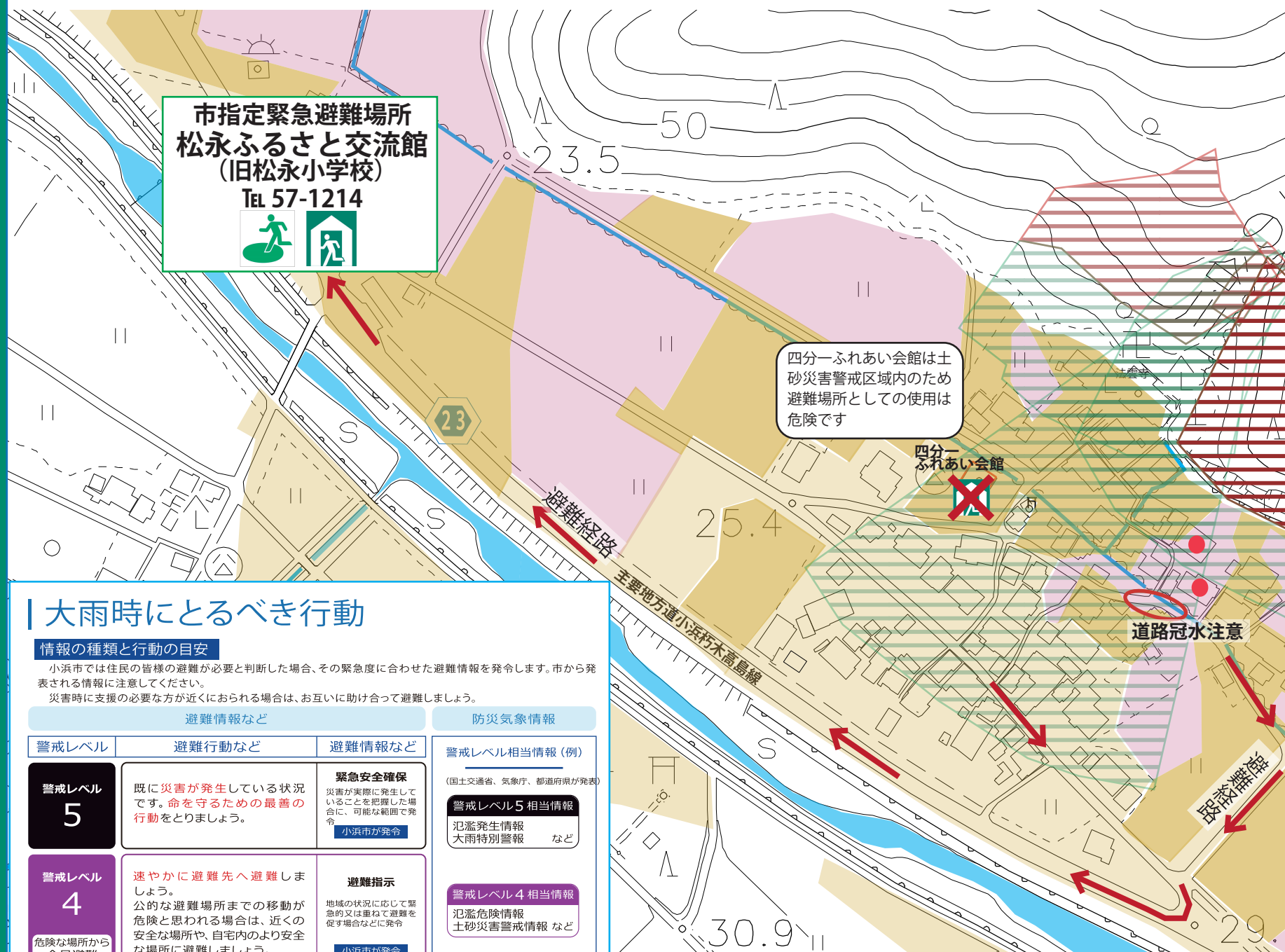


# 四分一区防災マップ 計画規模 土砂災害



## 大雨時にとるべき行動

### 情報の種類と行動の目安

小浜市では住民の皆様の避難が必要と判断した場合、その緊急度に応じた避難情報を発令します。市から発表される情報に注意してください。

災害時に支援の必要な方が近くにおられる場合は、お互いに助け合って避難しましょう。

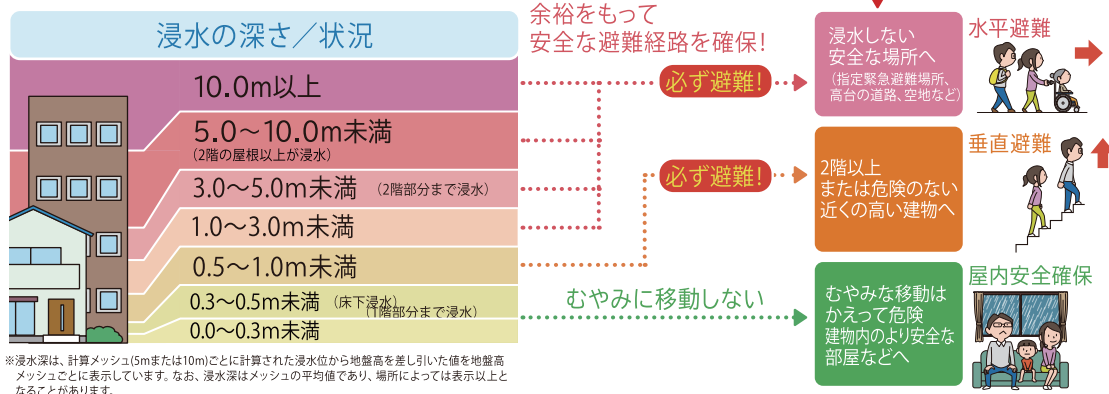
避難情報など		防災気象情報
警戒レベル	避難行動など	避難情報など
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 小浜市が発令
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合などに発令 小浜市が発令
警戒レベル3	避難に時間を要する人（高齢の方、障がいのある方、乳幼児など）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 小浜市が発令
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など 気象庁が発令
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 気象庁が発令

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル5では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

警戒レベル3や警戒レベル4で、地域の皆さんで声を掛けあって、安全・確実に全員避難しましょう。

## 洪水発生時の行動マニュアル



## 四分一区のみなさんへ 避難について

### 計画規模の降雨の時（概ね 30 年から 100 年に一度の大雨）

●の印（マーク）がついている家屋は床上浸水となり、家屋内で安全確保が難しい為、早い段階で指定された避難場所へ避難（立退き避難）をして下さい。

それ以外の家屋でも浸水が想定されるため、出来る限り安全な段階での避難を心がけてください。

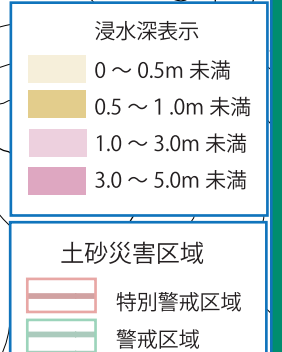
### 最大規模の降雨の時（概ね 1000 年に一度の大雨）

区全体が3m未満の浸水が想定されるため、区全世帯が安全な段階で避難する必要があります。市や気象情報などに注意して確実に避難して下さい。

### 土砂災害警戒情報や土砂災害に関する避難情報が出された場合

ハザードマップで土砂災害警戒区域（緑色斜線エリア）に入っている家屋は、被害を受ける恐れがあるので、情報に注意し避難をするようにして下さい。ただ、大きな石が落ちてくるなどの予兆が確認出来た場合は、情報を待たずに、近隣にも声を掛け避難を実施して下さい。

※高齢の方や障害などにより、自力での避難が困難な方がおられる場合は、みんなで助け合って避難するようにしましょう。



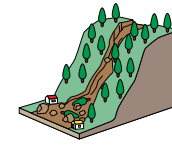
## 土砂災害

### 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）



雨でやわらかくなった斜面が急激に崩れ落ちます。最も多い土砂災害です。

### 土石流



山腹や渓流の土砂が一気に下流へ押し流されます。

小浜市では、津波、内水氾濫のハザードマップも作成しています。確認して備えましょう。

小浜市  
ハザードマップ HP



## 大雨によって発生する災害・被害



### 内水氾濫

下水道や水路などがあふれて起こる

大雨により、河川の水位が上昇することで、下水道や水路からの排水ができなくなり、水があふれ出す現象を「内水氾濫」といいます。



### 外水氾濫

河川が氾濫する

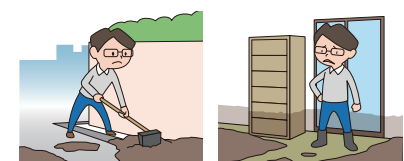
大雨によって河川を流れる水が大幅に増え、堤防から水があふれたり、堤防が決壊することにより水が流れ出す現象を「外水氾濫」といいます。

### 道路の冠水



エンジンが停止したり、ドアが開かないなど、車内から出られないことがあります。

### 床下・床上浸水



流れ込んでくる水は泥水であり、水が引いた後も土砂や泥が堆積するため、片付けが大変です。

### 家屋の倒壊



河川沿いでは、家屋が倒壊し、命の危険性もあります。